

指定管理者評価シート

事業名	公園管理費	所管課(電話番号)	西区土木部維持管理課(667-3201)
-----	-------	-----------	----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	①農試公園 ②発寒西陵公園	所在地	①西区八軒4条西6丁目、5条西6・8丁目 ②西区発寒16条1丁目
告示年月日	①昭和50年2月28日 ②昭和63年3月31日	延床面積	①123,912㎡ ②42,225㎡
目的	都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること。		
事業概要	農試公園、発寒西陵公園の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務)		
主要施設	①屋内広場、多目的広場、交通コーナー、トンカチ広場、遊水池、野球場、庭球場 ②少年野球場、庭球場、ゲートボール場		
2 指定管理者			
名称	公益財団法人札幌市公園緑化協会		
指定期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日		
募集方法	公募 ----- 非公募の場合、その理由:		
指定単位	施設数: 2公園 ----- 複数施設を一括指定の場合、その理由: 当該公園は維持管理、施設保守、修繕業務など共通しており経費節減が可能であるため、一括指定としたもの		
業務の範囲	公園維持管理業務、有料公園施設(屋内広場、野球場、庭球場)運営(利用料金制度)、自主事業を含む管理運営		
3 評価単位	施設数: 2公園 ----- 複数施設を一括評価の場合、その理由: 管理施設はいずれも公園で、同一の管理事務所にて管理しており、別個の評価をする必要がないため		

II 平成29年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価				
1 業務の要求水準達成度							
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>農試公園・発寒西陵公園においては、以下の基本方針に基づき管理運営にあたった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 平等・公平な利用の機会を確保し、公共の福祉増進の場としての利用効果を高める。 ▼ 関係法令・条例等を遵守し、利用者や市民の声の反映に努め、開かれた管理運営による、安全で安心、快適な利用環境を提供する。 ▼ 資源・施設の長寿命化を念頭に置き、効率的な管理運営による経費削減を図り、安定した質の高いサービスを提供する。 ▼ コミュニティ活動の拠点の一つと位置付け、市民や関係諸機関との連携を強化し、資源の積極的な活用を図り、集いの場としての魅力を高める。 <p>▼ 都市における多様な環境の下、みどりのオープンスペースとしての存在効果を高める。</p> <p>▼ 市民の健康づくりの拠点として位置付け、健康とスポーツを通じて公園の価値を高める。特に屋内広場及び多目的広場を中心とした冬の公園利用の促進を図る。</p> <p>▼ 多くの子どもたちが安全に元気よく遊ぶことができるよう、楽しく活力のある遊びプログラムを提供して公園の価値を高め、利用促進を図る。</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 年齢や障がい、性別、主義・主張、思想・信条、民族や言語、社会的地位や身分の違い、その他不当な理由によって公園の平等利用が妨げられることのないよう、全スタッフに対する教育を徹底して、公園・施設の適切な管理運営を行った。 ▼ 平等利用のための主な取組み <ul style="list-style-type: none"> ・屋内広場(4台)及び自転車貸出所(2台)に車椅子を計6台配置 ・全スタッフによる接遇研修実施 ・火気の使用や占有利用の違法行為、不法行為に対する迅速な対応 ・公園内でのペットマナー啓発を目的とした「ペットマナーキャンペーン」(6/18、9/17、10/8 計3日間)の実施、ならびに日常的な巡回指導の実施 ・きめ細かなホームページの更新や農試だよりの発行、掲示案内の更新により、屋内広場開放状況、サクラの開花情報、イベント開催予定等の施設利用情報を提供 ・イベントや維持管理作業等で一部公園内に利用制限が発生する場合は園内掲示等で周知 	<p>当協会の管理運営基本方針の通り、市民の視点に立った効果的な公園の管理を実施し、利用者の満足度向上に日々努めた結果、平成29年度の管理運営は概ね順調に遂行できた。</p> <p>当協会の方針に則り実施し、貸し自転車やトンカチ広場、園内施設の利用者のほか、有料施設利用者、イベント・講習会参加者など、すべての方に年間を通じて平等利用を確保することにより、満足度の向上に努めた。また、年度当初や雇用開始時に、全スタッフに対して平等利用についての教育を実施したほか、日常のミーティング時にも随時指導を行った。</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">A</td> <td style="width: 25%; background-color: red;">B</td> <td style="width: 25%;">C</td> <td style="width: 25%;">D</td> </tr> </table> <p>・方針どおり実施されていた。</p> <p>・適正に利用されていた。</p> <p>・適正に指導していた。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

▼ 北海道環境マネジメントシステムスタンダード (HES) の認証を受けて運用しているEMSに基づき、環境改善活動の推進に努めた。

▼ 環境目標である「電気使用量の削減」について、次のとおり取り組んだ。

・屋内広場

空調の稼働時間の細かな調整や、外気温度を測定しながら暖房の設定温度の調整を細かく行った。屋内照明点灯はタイマーによる点灯を行わず、無駄な点灯を行わないよう職員による手動点灯で管理し、節電に努めた。

・屋外照明施設

利用状況を随時確認し、職員が手動で照明を点灯・消灯して節電に努めた。

▼ 環境目標「特定外来植物の侵入軽減」について、農試公園・発寒西陵公園では日常監視を実施し、オオハンゴンソウの侵入は確認されなかった。

▼ 園内維持管理

樹木剪定で発生した剪定枝、枯損木はチップ化し、一部園路に敷き均したほか、土壌改良用に園内花壇に散布して再利用した。また、のうし夏まつり、秋まつりで希望者各50人にチップを無料配布した。芝生刈込みにおいては、刈草収集をせず、廃棄物が発生しない管理として、定期的な刈込みを実施した。

▼ ごみの排出については、園内にゴミ箱を設置せず、持ち帰りのお願いを行った。空き缶やペットボトルは自販機設置業者に回収を依頼した。

▼ 事務用品については、グリーン購入ガイドライン指定品の購入に努めた。

EMSに基づく環境活動を推進するため、農試公園に勤務する全スタッフと清掃委託会社職員に対して、新年度業務開始時に環境目標や目標達成の手段等について教育を実施し、環境意識を持って業務にあたることができた。

・適切に行なわれていた。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

▼ 統括責任者には公園実務経験20年のマネージャーを、また統括責任者の補佐・代理としてのサブマネージャーを配置した。このほか、ボランティアコーディネーター兼務1名、園内・施設維持管理担当1名のサブマネージャー、園内維持作業、受付窓口等のスタッフを配置し、円滑な管理運営業務を行った。

▼ 研修計画に基づき実施した研修

- ・環境マネジメント研修 4/1、2 19名受講
- ・新規職員・嘱託職員研修 4/3 2名受講
- ・安全作業研修会 4/10、11 2名受講
- ・マネージャー研修 4/12 1名受講
- ・環境マネジメント研修 4/17 19名受講
- ・ウェブアクセシビリティ研修 5/19 1名受講
- ・普通救命講習Ⅱ 5/22 8名受講
- ・刈払機取扱作業安全衛生教育 5/31 4名修了
- ・振動工具取扱作業安全教育 6/2 2名修了
- ・サービス接客実務検定3級 6/12 1名受験
- ・接客研修 6/15、16 15名受講
- ・伐木等(大径木70cm以上)の業務に係る特別教育 6/22、23 2名修了
- ・公園管理運営士認定試験 7/22(一次)、1/25、26(二次) 1名受験
- ・札幌市HPウェブアクセシビリティ研修 8/24 1名受講
- ・消防訓練 8/28 8名参加
- ・バリアフリー講習会 9/25 4名受講
- ・普通救命講習Ⅰ 10/4 1名受講
- ・プロジェクト・ワイルド鳥編 10/22 2名修了
- ・安全運転管理者講習 10/26 1名受講
- ・プロジェクト・ワイルド熊編 11/15 1名修了
- ・高所作業車(10m未満)運転特別教育 11/16、17 3名修了
- ・冬期安全作業研修会 12/21 1名受講
- ・小型車両系(整地等)建設機械運転者特別教育 12/26、27 2名修了
- ・北海道農薬指導士認定研修 2/9 1名修了
- ・防火管理者講習 2/13 1名受講
- ・職員研修会(コンプライアンス等) 2/19、20 4名受講

適切な人員体制を確保して管理運営にあたることができた。研修等についても、ほぼ計画通りに実施した。

・計画通りに実施されていた。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

- ▼ 事故や苦情の発生時に、事故報告書及び苦情等報告票を作成し、組織全体で情報を共有することで、類似事故や苦情の発生の防止に努めた。
- ▼ 屋内広場アリーナは月次整備と年次整備を適切に実施したほか、利用状況やコンディションに応じて、不陸整正と散水を適時実施した。また、結露や降雨による雨漏り対策として、アリーナ天井の梁に設置したバケツの排水を週2回(冬期は毎日)実施した。
- ▼ 野球場は整備時間を毎週設けて、内野の不陸整正と外野の芝生刈込みを行い、良好なコンディションの維持に努めた。

- ▼ 硬式テニスコート(オムニコート)は、適時砂の補充を実施したほか、ボールが隣のコートに入るのを防ぐためのネットを設置するなど、利便性向上に努めた。
- ▼ 軟式テニスコートは、不陸整正、グリーンサンドの補充、転圧を適時実施し、雨天後には水抜き作業を行うなどコートコンディションの維持に努めた。
- ▼ 交通コーナーの自転車貸出とトンカチ広場の利用について、職員の昼休憩時間を調整して通しでの営業を可能とし、利用者の利便性向上に努めたほか、古くなった自転車10台を更新した。
- ▼ ちゃぷちゃぷ広場は週1回の定期清掃のほか、特に汚れが酷い際は追加で清掃を実施した。また、気温が高い日はポンプ稼働時間を早めて水温を低く保ち、藻の発生の抑制を図った。このほか、床面などの劣化部分(ひび割れ、塗装剥がれ)の補修を実施した。
- ▼ 駐車場は混雑状況を随時把握し、臨時駐車場を適時開放した。臨時駐車場は利便性と安全性に配慮し、不陸整正とライン引きを毎週適時実施した。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

- ▼ 第三者に対する委託業務等については、当協会の「工事及び委託被指名選考委員会要綱」により「札幌市競争入札工事参加資格名簿」(札幌市)の登録事業者を準用し、札幌市内の企業・団体から優先的に選考した。
- ▼ 農試公園等においては、屋内広場等の機械警備、消防設備点検、自動ドア定期点検、公衆トイレ保守、空調機械設備点検等の専門的業務、トイレ清掃、屋内広場清掃、早朝駐車場開放業務、駐車場除雪、ポプラ剪定業務等を第三者に委託した。
- ▼ 委託業務の実施に際しては、委託先から提出される業務工程表、着手届、終了・完了届、日報、報告書、点検・業務写真、現地確認等を元に、マネージャーほか複数名の検査員により履行を確認した。

苦情や要望については真摯に受け止め、改善できる内容については直ちに対応した。管理については、利用状況に合わせて対応した。管理レベル及びサービス向上に職員全員で取り組み、柔軟に対応を行い、適切に実施することができた。

・適切に行なわれていた。

第三者に対する委託業務は、委託業者と適時打合せを行い、履行を確認したほか、利用者の安全確保及び労働災害等の事故のないよう注意指導を実施し、適正な業務遂行の確保に努めた。

・適切に行なわれていた。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

▼ 運営協議会の開催状況は下表のとおり

開催回	協議・報告内容
運営協議会 第1回 11月14日 西土木センター会議室	<p>【議題】農試公園・発寒西陵公園の管理業務実施報告</p> <p>1.統括管理に関する業務の実施状況</p> <p>(1)職員配置について</p> <p>(2)職員研修について</p> <p>(3)有料施設管理運営について</p> <p>(4)管理水準の維持向上に向けた取組みについて</p> <p>2.施設・設備等の管理運営に関する業務の実施状況</p> <p>(1)有料施設の管理運営について</p> <p>(2)無料施設の管理運営について</p> <p>(3)利用者集計について</p> <p>(4)施設・設備の点検・修繕について</p> <p>(5)防災業務について</p> <p>3.利用促進に関する事業の実施状況</p> <p>(1)広報活動について</p> <p>(2)ボランティア活動について</p> <p>(3)市民協働・地域連携のための取組みについて</p> <p>(4)自主事業への取組みについて</p> <p>(5)マナー啓発について</p> <p>4.その他連絡事項について</p>
運営協議会 第2回 3月20日 西土木センター会議室	<p>【議題】農試公園・発寒西陵公園の管理業務実施報告</p> <p>1.統括管理に関する業務の実施状況</p> <p>(1)職員配置について</p> <p>(2)職員研修について</p> <p>(3)有料施設管理運営について</p> <p>(4)管理水準の維持向上に向けた取組みについて</p> <p>2.施設・設備等の管理運営に関する業務の実施状況</p> <p>(1)有料施設の管理運営について</p> <p>(2)無料施設の管理運営について</p> <p>(3)利用者集計について</p> <p>(4)施設・設備の点検・修繕について</p> <p>(5)防災業務について</p> <p>3.利用促進に関する事業の実施状況</p> <p>(1)広報活動について</p> <p>(2)ボランティア活動について</p> <p>(3)市民協働・地域連携のための取組みについて</p> <p>(4)自主事業への取組みについて</p> <p>4.その他連絡事項について</p>

平成29年度は運営協議会を11月と3月の2回開催した。このほか、札幌市に対しては、日頃から必要な連絡調整等を随時行った。

・相互の意見交換において、相互の認識が確認できる有意義な会となった。

<協議会メンバー>

第1回

札幌市西区土木部部長、維持管理課長、公園緑化係長、事務係長、担当職員4名
(公財)札幌市公園緑化協会 事業課担当課長
農試公園 主任1名、職員1名

第2回

札幌市西区土木部部長、維持管理課長、公園緑化係長、担当職員3名
(公財)札幌市公園緑化協会 事業課担当課長
農試公園 主任1名、職員1名

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

▼ 資金管理については、指定管理業務や自主事業等、公園ごとに区分しており、現金等の取扱いについては点検、調査を行っている。事務局経理事務担当者による現金出納簿の確認、月末締め現金出納簿と売上金口座入金状況の確認を随時行っている。

▼ 団体の規定に基づき、現金や金券類、預金通帳等の施錠管理や帳簿類の内部監査を年2回実施しているほか、公認会計士2名による外部監査を導入している。

▼ 現金等の取扱いに関しては、現金取扱規定を整備しており、管理体制の強化及び不祥事防止の取組みを行っている。

札幌市の検査・監査には適切に対応した。また、改善が必要な事項等については、各公園・施設のマネージャーが集まる営業会議で都度確認し、公園・施設でも周知徹底を図った。

・適切に管理されていた。

不正行為や事故発生の未然防止のため、複数名による現金等の確認を徹底した。不正経理等の事故は発生していない。

▽ 要望・苦情対応

▼ 要望・苦情に対しては、適切に対応・回答し、すぐに改善可能な内容は迅速に対応した。また、施設・遊具の修繕等の高額費用の掛かる要望については適時札幌市に報告し、協議を実施した。

▼ 要望・苦情は、当協会統一様式の苦情等対応報告票に記載して報告し、組織全体で共有した。当公園内では、スタッフがいつでも供覧できるようにミーティングルーム、管理事務所内の所定の位置に保管し、閲覧することで情報・意識を共有した。

▼ 毎朝のミーティング時に、要望・苦情報告をスタッフ全員に周知した。また、夜間窓口受付パートについては、昼の窓口受付引き継ぎ時に周知徹底した。

要望・苦情に対しては、迅速に対応した。

・適切に対応していた。

	<p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <p>▼ 屋内広場ツインキャップ内にご意見箱を常設したほか、利用者に対するアンケートを適時実施し、公園利用者の満足度や要望等の把握に努めた。このほか、イベント開催時にも参加者に対してアンケートを実施し、イベント内容の改善や要望を受けた新規講習開催の検討等に役立てた。</p> <p>▼ 仕様書に定めのある月報、四半期報告、年度報告書その他記録書類は、集計、整理後速やかに札幌市へ提出し、また適正に保管した。このほか、札幌市の検査に適切に対応し、依頼のあった調査等については、期日までに報告を行った。</p> <p>▼ 公園利用者からの意見・苦情・要望等を集計・分析し、業務改善につなげることで継続的な管理レベルの向上と利用者の利便向上に努めた。</p> <p>▼ 自己評価の結果を公園利用者が閲覧できるよう受付前に設置し、計画通りに管理運営や市民サービスが行われているかをモニタリングした。是正が必要な場合は改善し、当公園の全スタッフに周知・反映させるよう指導を行った。</p>	<p>報告書を適切に作成・提出し、依頼のあった調査等への報告も遅延なく対応した。</p>	<p>・適正な対応がされていた。</p>
<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <p>▼ スタッフの雇用に関して、労働基準法、最低賃金法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、健康保険法・厚生年金保険法、雇用保険法、労働契約法、育児休業・介護休業等に関する法律、労働保険の保険料の徴収等に関する法律、その他関連する法令等に基づき、主として以下のような届出・対応等を行った。</p> <p>・全てのスタッフに対し、北海道最低賃金810円(平成29年10月1日発効、発行前までは786円)以上の時給を支給した。</p> <p>・施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働及び深夜残業をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。</p>	<p>公園現場と本部事務局との連絡調整を密にするとともに、関係機関への必要な届出を迅速かつ確実に行うなど、労働関係法令を遵守し、すべての関係手続きについて適切に対応できた。</p>	<p>A B C D</p> <p>・適切に対応されていた。</p>

・就業規則・要綱の改正を行い、札幌中央労働基準監督署に適切に届け出ている。
 ・全スタッフの就業時間や休日等について、労働基準法を遵守した。
 ・スタッフに時間外労働又は休日労働をさせるにあたり、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、札幌中央労働基準監督署に届け出た。
 ・全てのスタッフを労災保険適用とし、条件を満たすスタッフを雇用保険に加入させた。
 ・労働保険料等算定基礎賃金等の報告を北海道労働局へ提出し、労働保険料を納付した。
 ・スタッフの勤務形態、家族状況等に応じて健康保険・年金保険資格を取得するよう、適切に届け出を行った。
 ・年1回の定期健康診断を実施した。
 ・短時間雇用管理者を選任し、北海道労働局へ届け出た。
 ▼安全衛生委員会を設置し、毎月1回、各公園・施設のマネージャーが出席して委員会を開催し、職場の安全確保及び健康障害の防止に係る議題について検討し、結果をスタッフに周知して、健全な職場環境の実現に努めた。
 ▼維持管理作業従事者を対象に、作業における安全確保や機械の取扱いに関する講習を実施した。
 ▼ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、育児休業等の取得奨励、職場内コミュニケーションの活性化、有給休暇取得の奨励、ノー残業デーの設定などの取組みを行った。
 ▼公的資格の取得支援、接遇や安全・技術等に関する内部研修の実施、優秀なスタッフや高年齢者の継続雇用など、雇用環境の整備により、市民サービスの向上等に結びつく取組みを行った。

当団体での労働災害発生ゼロを目指して、毎朝のKY活動、ヒヤリハット事例の共有、安全講習の実施等に取り組んだ。事故が発生した際には、安全衛生委員会において、原因検証と再発防止の検討を実施した。
 安全な職場環境の実現と、スタッフの雇用環境の向上を進めるなかで、市民サービスの向上につなげることができた。

<p>(3) 施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <p>▼ 利用者の安全確保及び作業時の事故防止等のために下記の取組・対策を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全教育による事故防止と普通救命講習受講等により、緊急事態時の即時対応が常時可能な体制を構築した。 ・作業機械の整備不良による事故防止のため、適切な点検・整備を実施した。 ・ハザードマップの作成・公開や、ヒヤリハット事例の収集による事故防止に努めた。 ・公園管理スタッフと委託業者に対して、緊急時に迅速な対応がとれるよう緊急連絡網(責任者不在時対応を含む)を周知・共有し、自転車貸出所、ミーティングルーム、管理事務所内に掲示した。 ・公園維持管理作業にあたっては、利用者の支障にならないよう、公園利用届の情報共有、利用状況に応じた作業の変更、作業実施についての十分な案内・周知により、安全確保に努めた。 <p>▼ 法令遵守・利用指導による公正とサービス向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令遵守と有資格者による作業実施を徹底した。 ・拾得物法に基づいた対応マニュアルに則して、公園の拾得物・遺失物を適正に取り扱った。 ・適切な利用指導により、不正利用・違法行為の排除に努めた。 ・利用者への周知として、暴力団活動や暴力団の資金源となる活動に公園を使用できない旨の文書を園内に掲示した。 ・指定管理期間中の管理業務実施にあたり、当団体の過失または故意により札幌市または第三者等に損害を与えた場合に備えて、損害賠償責任保険に加入した。 	<p>朝礼や研修を通じて作業及び利用における安全意識の徹底を図り、安全を確保することができた。</p> <p>急病者等への確に対応するため普通救命講習を受講し、救急車要請時には迅速に対応することができた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1244 152 1292 190">A</th> <th data-bbox="1292 152 1340 190">B</th> <th data-bbox="1340 152 1388 190">C</th> <th data-bbox="1388 152 1441 190">D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="background-color: #ffcccc;">●</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・適切に対応されていた。</p>	A	B	C	D		●		
			A	B	C	D					
	●										

▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)

- ▼ 施設・設備については、常に適切かつ清潔な状態に維持管理・調整し、安全、快適かつ楽しく利用できるように努めた。
- ▼ 法定点検・検査等の必要な自動ドア、空調設備、防火設備、電気設備、機械警備、ばい煙発生施設、遊具等については、専門業者による点検・検査を実施した。
- ▼ 照明、空調等の各種設備や作業機械等については、日常・定期点検や作業前点検等を実施し、不具合の早期発見や抑制、安全確保に努めた。
- ▼ 遊具については、毎日の巡回時の目視等点検、週1回の直営による点検のほか、専門業者による精密点検を年2回実施し、経年劣化等による危険性を早期に発見して安全を確保した。
- ▼ 春～秋の土日祝日及び夏休み期間中は、多目的広場を臨時駐車場として開放し、その他の平日においても駐車場の混雑状況に合わせて開放した。
- ▼ 交通コーナーについては、毎日の開放前にコースと信号等設備の点検を実施し、自転車は貸出前にブレーキ等を点検するほか、不良箇所は随時整備・調整して、利用者の安全確保に努めた。
- ▼ ちゃぷちゃぷ広場については、毎日の開放前にガラスや石等の異物がないか確認し、塩素消毒と水質測定を毎日実施し、安全な利用環境の確保に努めた。

- ▼ 植物の維持管理は、園内の植物の特性を考慮した年間作業計画に基づき実施した。来園者の利用と安全に配慮しつつ、適切な時期や方法を選び、管理経費の節減を念頭に置いて作業を行った。
- ▼ 芝生については、スポーツ利用など各エリアの目的に合わせた管理を行った。また、駐車場の草刈り日には、多目的広場に臨時駐車場を開設し、車両の無い状態で作業を行うなど、安全の確保に努めた。
- ▼ 園内の枯損木、枯れ枝は安全確保のため迅速に処理し、住宅地に隣接するポプラの高木などについては、状況に合わせて適切な剪定を行った。
- ▼ 冬期は、積雪状況に応じて園内の四阿・パーゴラの雪下ろし、施設出入口周りの除雪を適宜実施し、安全を確保した。スキースロープについては、安全に利用できるように防護ネットを設置し、スキーとソリの利用を区分した。
- ▼ 歩くスキーコースは、積雪状況に合わせて整備回数を増やして対応したほか、散策利用のコースを並行して設置し、歩くスキー利用者と歩行者の区分による安全確保に努めた。

施設や設備に関する苦情や要望を受けた際には迅速に対応し、年間を通じて概ね良好に維持管理を実施することができた。
劣化した遊具等について、直営の修繕で一部対応したほか、危険性の高いものについては札幌市に報告・相談を行い、使用禁止等の措置を取った。

植物の維持管理は概ね良好に実施できた。

積雪や落雪による施設の損傷や事故等の発生は無かった。

・適切に実施された。

・良好に維持管理されていた。

・適切に実施された。

	<p>▽ 防災</p> <p>予防・未然防止対策等を含む防災計画を策定し、公園利用者及び地域住民の安心・安全を確保するよう努めた。</p> <p>▼ 4/1、2に消火器・消火栓の取り扱い、AED設置箇所、緊急連絡網、自衛消防隊の役割分担等についての研修を行った。</p> <p>▼ 8/28に外部講師(防災関係者)を招いて消防訓練を実施した。</p> <p>▼ 10/20に農試公園屋内広場アリーナにて、北海道・札幌市合同防災訓練が実施され、屋内広場アリーナを拠点とした物資及び資機材の備蓄・支援訓練が行われた。</p> <p>▼ 1/20に開催したイベント「冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう2018」の同時開催イベントとして、防災意識および冬の災害時対応方法の普及を目的とした防災イベント「冬の防災フェスタ」を初開催した。かまくらを使った防寒体験やロープ投げゲームなど、冬の防災に役立つイベントを実施した。</p> <p>▼ 台風や強風時、火災・地震発生時、河川増水時の対応手順の教育を当公園全スタッフに対して実施した。</p>	<p>訓練、研修は毎年継続して実施しており、今後も農試公園全スタッフの防災や緊急時への意識をさらに高めていきたい。</p> <p>北海道・札幌市合同防災訓練時には、事前調整対応や当日の運営支援を行うなど、円滑な実施に協力した。</p> <p>初開催した「冬の防災フェスタ」では、市民の防災意識の向上や災害に備えることの大切さの啓発を図ることができた。</p>	<p>・風水害など想定されない対応について日頃から職員の意識を向上させるよう努めていた。</p>				
(4)事業の計画・実施業務	<p>▽ 各種体験・学習機会の提供業務</p> <p>▼ 体験イベント、体験型講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめての自転車教室 5/7、6/4 計22人(計画20人) ・自転車教室 5/14 15人(計画50人) ・忍者になって修行だ！ 6/24 29人(計画30人) ・交通安全子ども自転車北海道大会 7/9 24人(計画50人) ・琴似発寒川さかなウォッチング 7/22 20人(計画30人) ・素焼きの鉢で風鈴づくり 8/7 21人(計画40人) ・さかな公開調査 8/12 21人(計画100人) ・トンカチ広場でコリントゲームを作ろう！ 8/20 32人(計画40人) ・交通安全高齢者自転車北海道大会 9/13 32人(計画50人) ・秋の星空観望会 10/5 48人(計画100人) ・琴似発寒川サケ観察会 10/7、11/4 計184人(計画200人) ・ハロウィンリースづくり 10/21 23人(計画20人) ・竹行燈づくり 11/25、26 計22人(計画30人) ・クリスマスリースづくり 12/2、3 計27人(計画25人) ・しめ縄リースづくり 12/16 15人(計画25人) ・門松づくり 12/17 13人(計画25人) ・わいわいタイヤチューブ 1/6～3/4 (土日祝日のみ17日間) 計1,500人(計画1,600人) ・新春ワン凧づくり 1/8 22人(計画30人) ・冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう 1/20 ・ナチュラルリースづくり 3/24 16人(計画20人) 	<p>親子で気軽に参加できる体験プログラムを多数実施し、好評だった。利用者のニーズに合わせて内容、実施方法・時期、募集人数等を見直し、今後も開催していきたい。また様々な媒体で広報することによって参加者増を図り、一層の公園利用促進につなげたい。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: red;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>・利用者ニーズに合った利用増進を継続して努めていた。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

▼ コンサート

- ・クリスマスエレクトーンコンサート 12/9
(のうしさきどりクリスマス内にて開催)
約25人(計画50人)

▼ 園芸講習会

- ・ペットボトルでハンギングプランターづくり 5/14
21人(計画21人)
- ・種まき講習会 2/24 10人(計画30人)
- ・苔玉づくり 3/10、11 計58人(計画60人)

▼ スポーツ教室

- ・かけっこ教室 5/20、21 計55人(計画60人)
- ・ノルディックウォーキング講習会 6/10、9/2
計14人(計画40人)
- ・あおぞらヨガ 6/17 1組2名(計画30名)
- ・パークゴルフ初心者講習会 12/1
27人(計画30人)
- ・歩くスキー初心者講習会 1/6、27
計10人(計画20人)
- ・はじめてのスキー教室 1/7 5人(計画5人)
- ・のうしかけっこ塾 3/17 35人(計画40人)
- ・のうしサッカースクール 通年(46日間)
延べ216人(計画240人)

▼ 季節のまつり

- ・第8回のおうし夏まつり 7/22、23
約2,500人(計画2,000人)
- ・第10回のおうし秋まつり 9/16、17
約1,700人(計画3,000人)
- ・のうしさきどりクリスマス 12/9
約100人(計画300人)

▽ 公園の桜や紅葉に関する情報収集・提供業務

- ▼ 農試公園・発寒西陵公園の桜の開花状況や紅葉の状況については、定期的に確認・撮影を行い、園内掲示板への掲示のほか、ホームページに定期的に掲載した。また、利用者からの状況等の問合せに対して、確認状況に基づき、適切に案内を行った。

▽ 公園における市民の自主活動及び交流の支援業務

【市民ボランティアとの連携】

・農試公園屋内広場サンルームの屋内緑化植物維持管理ボランティア「カポック」との協働で、サンルームの観葉植物の維持管理や園内花壇3箇所の植え込み、灌水等の活動を行った。また、活動に必要な肥料や土壌改良材、鉢等の資材・用具の購入、貸出しを行った。

・屋外ゲートボールコート・多目的広場で活動している西区ゲートボール協会と札幌ペタンク協会(両団体とも当協会ボランティア未登録)に対して、コート維持活動(除草・石拾い等)に使用する用具類を貸し出した。

【西区との連携】

・5/8、農試公園にて、八軒福祉のまち推進センターによる「福まち春のウォーキング」が実施された(農試公園との共催)。屋内広場アリーナの貸出、開催準備等の協力を行った。

・5/18、八軒会館にて開催された「八軒まちづくり協議会」第一回全体会に初出席した。平成28年度事業報告・収支決算・監査報告、平成29年度事業計画(案)・収支予算(案)、規約改正、平成29年度役員選出が行われた。※農試公園管理事務所は平成29年度より新規加入。

・5/20、農試公園横の琴似発寒川にて、西区役所市民部地域振興課主催による「やまめの稚魚放流事

・1/18、八軒まちづくりセンターにて開催された「八軒地区青少年育成協議会」に職員2名参加。八軒地区青少年育成委員会による公園パトロール(実施日:7/29、8/26)の結果やハザードマップをもとに、公園内の危険箇所や改善案等について、意見交換・情報共有を行った。

・2/25、西区役所市民部地域振興課主催による「西区雪合戦大会」が実施され、開催準備等の協力を行った。

【教育機関との連携】

・6/14、八軒西小学校3年生32名が授業の一環として、フラワープランターへの花植えを実施した。その後、路上駐車防止を目的として、プランター50鉢を公園沿いの農試公園1号線歩道に設置した。

・10/16、八軒西小学校3年生43名が授業の一環として、チューリップの球根の植え付けを実施した。

・2/13、八軒西小学校3年生43名が総合的な学習の時間として、雪像造りや雪あそびを実施した。作成した雪像は、来園者用の案内を設置し、約一週間展示した。

【各種協力機関との連携】

・8/26、27の2日間、西区運動施設活用協議会(スポーツカルチャーネットワーク)の協力事業として、「ちえりあフェスティバル」に参加し、ダンボール迷路(当公園所有)の設置及び利用者対応を行うとともに、農試公園のPRを実施した。

・9/16、17に開催した「第10回のうし秋まつり」において、西区運動施設活用協議会(スポーツカルチャーネットワーク)の協力事業として、一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団(西区体育館・温水プール、西健康づくりセンター)の職員に参加していただき、イベントの補助や各施設のPR等を行っていただい

公園の積極的利用による活性化を共に目指していただけるボランティアの育成に努めた。今後は協働のイベント開催等も推進していきたい。

今後も西区(西区役所、西区八軒地域連合町内会、八軒まちづくりセンター等)、教育機関(八軒西小学校等)、各種協力機関(西区運動施設活用協議会等)、公園ボランティアとの一層の連携を図り、活動の場を積極的に提供するとともに、市民協働による公園管理の活性化、利用促進に努めたい。

・地域ボランティアと協働して支援・交流を進めていた。

	<p>▽ 緑化等に関する相談業務</p> <p>▼ 業務として実施はしていないが、受付窓口と電話による相談があり、可能な範囲で対応した。</p>	<p>市民や公園利用者から観葉植物の育て方や花に関する相談が多く寄せられ、対応を行った。今後も適切に対応していきたい。</p>	<p>・適切な対応を行っていた。</p>																																																																																																											
<p>(5)施設利用に関する業務</p>	<p>▽ 利用件数等</p> <table border="1" data-bbox="383 504 981 1153"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H28実績</th> <th>H29計画</th> <th>H29実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">屋内広場</td> <td>人数(人)</td> <td>43,038</td> <td>44,000</td> <td>54,199</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>92</td> <td>83</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">野球場</td> <td>件数(件)</td> <td>564</td> <td>570</td> <td>545</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>29,705</td> <td>30,000</td> <td>24,037</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">軟式庭球場</td> <td>稼働率(%)</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>件数(件)</td> <td>515</td> <td>520</td> <td>585</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">硬式庭球場</td> <td>人数(人)</td> <td>4,421</td> <td>4,500</td> <td>6,577</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>21</td> <td>23</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">発寒西陵公園硬式庭球場</td> <td>件数(件)</td> <td>1,696</td> <td>1,700</td> <td>1,772</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>9,184</td> <td>9,200</td> <td>9,647</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>稼働率(%)</td> <td>50</td> <td>44</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>件数(件)</td> <td>491</td> <td>500</td> <td>381</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>人数(人)</td> <td>2,393</td> <td>2,400</td> <td>1,810</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>18</td> <td>17</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="383 1198 981 1568"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H28実績</th> <th>H29計画</th> <th>H29実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公園利用届</td> <td>人数</td> <td>10,387</td> <td>10,500</td> <td>8,147</td> </tr> <tr> <td>多目的広場</td> <td>人数</td> <td>7,760</td> <td>7,800</td> <td>10,667</td> </tr> <tr> <td>ちやぶちやぶ広場</td> <td>人数</td> <td>2,463</td> <td>2,500</td> <td>6,162</td> </tr> <tr> <td>交通コーナー</td> <td>人数</td> <td>37,541</td> <td>38,000</td> <td>36,238</td> </tr> <tr> <td>トンカチ広場</td> <td>人数</td> <td>19,085</td> <td>19,500</td> <td>17,574</td> </tr> <tr> <td>公園利用届 発寒西陵公園</td> <td>人数</td> <td>5,105</td> <td>5,200</td> <td>5,318</td> </tr> </tbody> </table>			H28実績	H29計画	H29実績	屋内広場	人数(人)	43,038	44,000	54,199	稼働率(%)	92	83	83	野球場	件数(件)	564	570	545	人数(人)	29,705	30,000	24,037	軟式庭球場	稼働率(%)	28	29	27	件数(件)	515	520	585	硬式庭球場	人数(人)	4,421	4,500	6,577	稼働率(%)	21	23	24	発寒西陵公園硬式庭球場	件数(件)	1,696	1,700	1,772	人数(人)	9,184	9,200	9,647		稼働率(%)	50	44	45	件数(件)	491	500	381		人数(人)	2,393	2,400	1,810	稼働率(%)	18	17	12			H28実績	H29計画	H29実績	公園利用届	人数	10,387	10,500	8,147	多目的広場	人数	7,760	7,800	10,667	ちやぶちやぶ広場	人数	2,463	2,500	6,162	交通コーナー	人数	37,541	38,000	36,238	トンカチ広場	人数	19,085	19,500	17,574	公園利用届 発寒西陵公園	人数	5,105	5,200	5,318	<p>屋内広場の個人利用人数は前年度比で約5.7%減、専用利用件数はほぼ横ばいとなった。今後は積極的な情報発信等を通じて、特に冬期以外の閑散期の利用強化を図りたい。</p> <p>屋外施設の利用件数について、野球場は前年比6.4%減、硬式テニスコートは4.7%増、軟式テニスコートは15.3%増、発寒西陵公園の硬式テニスコートは24.8%減となった。今後は野球場・テニスコートの整備や広報に力を入れ、利用促進につなげたい。</p>	<table border="1" data-bbox="1252 459 1444 504"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: red;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>・利用増加につながる方策実施していた。</p>	A	B	C	D
		H28実績	H29計画	H29実績																																																																																																										
屋内広場	人数(人)	43,038	44,000	54,199																																																																																																										
	稼働率(%)	92	83	83																																																																																																										
野球場	件数(件)	564	570	545																																																																																																										
	人数(人)	29,705	30,000	24,037																																																																																																										
軟式庭球場	稼働率(%)	28	29	27																																																																																																										
	件数(件)	515	520	585																																																																																																										
硬式庭球場	人数(人)	4,421	4,500	6,577																																																																																																										
	稼働率(%)	21	23	24																																																																																																										
発寒西陵公園硬式庭球場	件数(件)	1,696	1,700	1,772																																																																																																										
	人数(人)	9,184	9,200	9,647																																																																																																										
	稼働率(%)	50	44	45																																																																																																										
	件数(件)	491	500	381																																																																																																										
	人数(人)	2,393	2,400	1,810																																																																																																										
	稼働率(%)	18	17	12																																																																																																										
		H28実績	H29計画	H29実績																																																																																																										
公園利用届	人数	10,387	10,500	8,147																																																																																																										
多目的広場	人数	7,760	7,800	10,667																																																																																																										
ちやぶちやぶ広場	人数	2,463	2,500	6,162																																																																																																										
交通コーナー	人数	37,541	38,000	36,238																																																																																																										
トンカチ広場	人数	19,085	19,500	17,574																																																																																																										
公園利用届 発寒西陵公園	人数	5,105	5,200	5,318																																																																																																										
A	B	C	D																																																																																																											

	<p>▽ 農試公園 不承認0件、減免791件、還付239件</p> <p>▽ 発寒西陵公園 不承認0件、減免8件、還付31件</p> <p>▽ 利用促進の取組</p> <p>▼ 屋外有料施設の開放時間等を札幌市と協議の上変更し、利用者の利便性の向上を図った。</p> <p>利用時間及び夜間照明点灯時間の変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農試公園野球場A、庭球場夜間照明点灯開始時刻 4/20-4/28 午後6時(30分早く点灯) 11/4-11/20 午後4時(30分早く点灯) ・農試公園硬式及び軟式テニスコート利用時間 4/20-9/30 午前5時～午後8時(2時間延長) 4/20-11/20 午前6時～午後8時(1時間延長) ・発寒西陵公園硬式テニスコート利用時間 6/1- 8/31 午前5時～午後7時(2時間延長) 9/1- 9/30 午前5時～午後6時(2時間延長) 10/1-11/3 午前6時～午後5時(1時間延長) 11/4-11/20 午前6時～午後4時(1時間延長) <p>▼ 有料施設屋内広場A面テニスコートの専用利用のキャンセルが発生した場合は、キャンセル待ち利用者に連絡して施設の利用を呼びかけた。また、随時A面テニスコートの空き状況を屋内広場に掲示した。</p> <p>▼ テニスラケット、テニスボール、サッカーボール、野球のグローブ・ボール、バトミントンラケット等のスポーツ用品の貸出しを行った。</p>	<p>屋外有料施設の開放時間変更により、利用のニーズに適切に対応することができた。</p>	<p>・利用増加に繋がる対応を行っていた。</p>
--	---	---	---------------------------

(6)付随業務	<p>▽ 広報業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ ホームページにイベントや各種講習会募集情報等を随時掲載するなど、頻繁な情報発信を行った。 ▼ 農試公園HPのアクセス件数は105,041件となり、前年度(73,018件)から44%増となった。発寒西陵公園は4,653件となり、前年度(4,622件)から1%増となった。 <p>また、平成29年度より農試公園HPにてyoutubeチャンネル「農試公園チャンネル」を公開し、冬季アクティビティの利用促進、安全利用啓発などを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 広報さっぽろの西区版、全市版に各種講習会の募集情報等を掲載した。 ▼ 各種情報誌等に公園情報の掲載を依頼した。 ▼ 報道番組や新聞等の取材は積極的に受け入れ、丁寧で正確な対応を心掛けた。 <p>▼ 当団体の管理する公園等の利用情報を掲載している「さっぽろ公園だより」に、農試公園のイベント情報等を掲載した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 「農試公園だより」を毎月約3,500部発行し、札幌市内公共施設等のほか、農試公園の近隣町内会にも配布を行った。 <p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>前回から継続指定を受けており、引継ぎ業務はない。</p>	<p>市民や公園利用者が必要としている情報を、適時・適切に提供することができた。</p> <p>ホームページについて、以前はサクラ・紅葉の情報発信がメインだったが、H29年度よりサクラ・紅葉のオススメ鑑賞スポットの紹介、季節の小ネタ、管理作業の様子、市民の利用状況などの情報をタイムリーかつ高頻度に更新した。また、冬季アクティビティの利用促進・認知度向上を図るために、youtubeチャンネル「農試公園チャンネル」や冬季特設ページを公開した。上記の取り組みの結果、アクセス数の大幅な増加につながった。</p> <p>農試公園だよりを近隣に配布することで、地域の公園利用促進に努めた。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">A</td> <td style="width: 25%; text-align: center; background-color: #ff0000;">B</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">C</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">D</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="padding: 5px;">・適切に情報提供していた。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	・適切に情報提供していた。			
A	B	C	D								
・適切に情報提供していた。											
2 自主事業その他											
<p>▽ 自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 販売・貸出等 <p>【継続販売・貸出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トンカチキット販売 956人 462,500円 ・北海道ラウンドきっぷ販売 18人 3,240円 ・歩くスキー用具貸出 532人 106,100円 ・ソリ貸出 198人 19,800円 ・スポーツ用品貸出 138人 22,700円 <p>【平成29年度より追加販売】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんぐりストラップ販売 111人 11,110円 ・リース販売 235人 23,500円 ・ハーバリウム販売 63人 63,500円 		<p>利用者を飽きさせない新たなサービスの提供を目的に、トンカチキットの内容を一部変更し、新商品を販売した結果、収入は前年度より3.6%増となった。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">A</td> <td style="width: 25%; text-align: center; background-color: #ff0000;">B</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">C</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">D</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="padding: 5px;">各種自主事業の取り組みが良好に行われていた。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	各種自主事業の取り組みが良好に行われていた。			
A	B	C	D								
各種自主事業の取り組みが良好に行われていた。											

▼ 各種体験・学習機会の提供
(実施一覧は前掲、収入があったもののみ記載)

- ・はじめての自転車教室 22人 2,200円
- ・忍者になって修行だ！ 29人 5,800円
- ・素焼きの鉢で風鈴づくり 21人 6,300円
- ・トンカチ広場でコリントゲームを作ろう！ 32名 48,000円
- ・ハロウィンリースづくり 23人 11,500円
- ・竹行燈づくり 22人 22,000円
- ・クリスマスリースづくり 27人 40,500円
- ・しめ縄リースづくり 15人 15,000円
- ・門松づくり 13人 13,000円
- ・わいわいタイヤチューブ 1,500人 750,000円
- ・新春ワン凧づくり 22人 17,600円
- ・ナチュラルリースづくり 16人 8,000円
- ・ペットボトルでハンギングプランターづくり 21人 10,500円
- ・種まき講習会 10人 5,000円
- ・苔玉づくり 58人 29,000円
- ・かけっこ教室 55人 27,500円
- ・ノルディックウォーキング講習会 14人 5,000円
- ・あおぞらヨガ 1組2人 500円
- ・パークゴルフ初心者講習会 27人 8,100円
- ・歩くスキー初心者講習会 10人 10,000円
- ・はじめてのスキー教室 5人 7,500円
- ・のうしサッカースクール 延べ216人 844,000円
- ・第8回のうし夏まつり 約1,500人 259,900円
- ・第10回のうし秋まつり 約1,700人 199,500円
- ・のうしさきどりクリスマス 約100人 8,900円

また、公園資源の有効活用を目的に、平成29年度より、新たな売店商品として、農試公園の自然素材を活用した各種商品を発売開始した結果、前年度比で収入25.5%増となった。今後もさらなる増収策を検討し、販売を継続したい。

各イベントの参加料について、前年度の参加率、イベント開催に係る支出等を踏まえ、適正な価格設定を図り、健全なイベント運営に努めた。

冬季アクティビティとして運行した「わいわいタイヤチューブ」は、保険料率決定に伴い、平成28年より利用料金が一律500円と値上がりしたこと、天候不良により2回運休(1/27午前、3/4午後)が影響したこともあり、対前年比利用人数・収入は20%減となった。

ツインキャップ屋内広場閑散期の利用促進を図るために、新規自主事業イベント「のうしサッカースクール」を4月より開始した。なお、本イベントでは、コンサドーレ札幌元選手やノルディニア北海道GKコーチ等のトップアスリートに講師を依頼し、高レベルの技術指導を実施し、参加者より好評を得た。

<p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <p>▼ 屋内広場の機械警備、消防設備点検、自動ドア定期点検、空調設備点検等の専門的業務と、公衆トイレ清掃・保守、屋内広場清掃、早朝駐車場開放業務、駐車場除雪、ポプラ剪定等の委託業務については、すべて札幌市内の業者に発注した。</p> <p>▼ 消耗品・原材料等の物品についても、札幌市内の業者から購入した。</p>	<p>札幌市内の業者に業務を委託し、適正に遂行された。</p>															
<p>3 利用者の満足度</p>																
<p>▽ 利用者アンケートの結果</p>																
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="252 501 360 629">実施方法</td> <td data-bbox="360 501 979 629">公園利用者・運動施設利用者・イベント参加者に対してアンケートを実施した(サンプル数378件)。満足度については、札幌市の要求水準より+5%を目標値に設定した。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 629 360 757">結果概要</td> <td data-bbox="360 629 979 757">総合的な満足度は、要求水準70%に対して92.0%と大幅に上回った。スタッフの接遇に対する満足度は、要求水準80%に対して93.3%と10%以上上回った。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 757 360 1624">利用者からの意見・要望とその対応</td> <td data-bbox="360 757 979 1624"> <p>農試公園アンケートの自由記述(一部)</p> <p>【良かった】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(イベント参加者)自転車に乗れるようになって嬉しい。 ・イベント開催数が多い。 ・参加しやすいイベントが多い。 ・広くてきれいでとても気持ち良い。 ・交通コーナーが楽しい。 ・施設が充実している。 ・イベントの価格設定が安いのが良かった。 ・自転車の練習が無料ができる。 ・安全に子どもを遊ばせることができる。 <p>【悪かった】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用禁止の大型遊具を早く撤去・修繕してほしい。 ・ちやぶちやぶ池の水質がだんだん悪くなっている。 <p>アンケートで寄せられた要望等への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型遊具の利用禁止については、2017年10月よりリニューアル工事が開始され、2018年4月より供用開始。 ・ちやぶちやぶ池については、毎週金曜日の定期清掃の他、水質・施設の汚れの状況に応じて、開放終了後の午後5時以降に清掃作業を毎週火曜日に実施した。また、殺菌消毒用の塩素剤投入および残留塩素濃度測定を毎日実施し、水質改善に努めた。 </td> </tr> </table>	実施方法	公園利用者・運動施設利用者・イベント参加者に対してアンケートを実施した(サンプル数378件)。満足度については、札幌市の要求水準より+5%を目標値に設定した。	結果概要	総合的な満足度は、要求水準70%に対して92.0%と大幅に上回った。スタッフの接遇に対する満足度は、要求水準80%に対して93.3%と10%以上上回った。	利用者からの意見・要望とその対応	<p>農試公園アンケートの自由記述(一部)</p> <p>【良かった】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(イベント参加者)自転車に乗れるようになって嬉しい。 ・イベント開催数が多い。 ・参加しやすいイベントが多い。 ・広くてきれいでとても気持ち良い。 ・交通コーナーが楽しい。 ・施設が充実している。 ・イベントの価格設定が安いのが良かった。 ・自転車の練習が無料ができる。 ・安全に子どもを遊ばせることができる。 <p>【悪かった】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用禁止の大型遊具を早く撤去・修繕してほしい。 ・ちやぶちやぶ池の水質がだんだん悪くなっている。 <p>アンケートで寄せられた要望等への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型遊具の利用禁止については、2017年10月よりリニューアル工事が開始され、2018年4月より供用開始。 ・ちやぶちやぶ池については、毎週金曜日の定期清掃の他、水質・施設の汚れの状況に応じて、開放終了後の午後5時以降に清掃作業を毎週火曜日に実施した。また、殺菌消毒用の塩素剤投入および残留塩素濃度測定を毎日実施し、水質改善に努めた。 	<p>平成29年度は総合・接遇満足度ともに札幌市要求水準を大きく上回った。</p> <p>独自目標値も達成しており、多くの方々に満足していただけたと考える。アンケートの記述等による利用者からの意見、要望に対しても、可能な範囲で即時対応に努め、利用者が安心・安全・快適に利用できる環境の確保に努めた。</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1238 501 1299 524">A</td> <td data-bbox="1299 501 1359 524">B</td> <td data-bbox="1359 501 1420 524">C</td> <td data-bbox="1420 501 1455 524">D</td> </tr> <tr> <td colspan="4" data-bbox="1238 524 1455 1624"> <p>・総合及び接遇満足度が、要求水準よりも大幅に上回っていることを評価する。</p> </td> </tr> </table>	A	B	C	D	<p>・総合及び接遇満足度が、要求水準よりも大幅に上回っていることを評価する。</p>			
実施方法	公園利用者・運動施設利用者・イベント参加者に対してアンケートを実施した(サンプル数378件)。満足度については、札幌市の要求水準より+5%を目標値に設定した。															
結果概要	総合的な満足度は、要求水準70%に対して92.0%と大幅に上回った。スタッフの接遇に対する満足度は、要求水準80%に対して93.3%と10%以上上回った。															
利用者からの意見・要望とその対応	<p>農試公園アンケートの自由記述(一部)</p> <p>【良かった】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(イベント参加者)自転車に乗れるようになって嬉しい。 ・イベント開催数が多い。 ・参加しやすいイベントが多い。 ・広くてきれいでとても気持ち良い。 ・交通コーナーが楽しい。 ・施設が充実している。 ・イベントの価格設定が安いのが良かった。 ・自転車の練習が無料ができる。 ・安全に子どもを遊ばせることができる。 <p>【悪かった】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用禁止の大型遊具を早く撤去・修繕してほしい。 ・ちやぶちやぶ池の水質がだんだん悪くなっている。 <p>アンケートで寄せられた要望等への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型遊具の利用禁止については、2017年10月よりリニューアル工事が開始され、2018年4月より供用開始。 ・ちやぶちやぶ池については、毎週金曜日の定期清掃の他、水質・施設の汚れの状況に応じて、開放終了後の午後5時以降に清掃作業を毎週火曜日に実施した。また、殺菌消毒用の塩素剤投入および残留塩素濃度測定を毎日実施し、水質改善に努めた。 															
A	B	C	D													
<p>・総合及び接遇満足度が、要求水準よりも大幅に上回っていることを評価する。</p>																

4 収支状況

▽ 収支 (千円)

項目	H29計画	H29決算	差
収入	104,783	108,142	3,359
指定管理業務収入	101,583	100,421	▲ 1,162
指定管理費	82,821	82,821	0
利用料金	18,712	17,560	▲ 1,152
その他	50	40	▲ 10
自主事業収入	3,200	7,721	4,521
支出	104,783	105,849	1,066
指定管理業務支出	103,673	100,673	▲ 3,000
自主事業支出	1,110	5,176	4,066
収入-支出	0	2,293	2,293
利益還元	0	0	0
法人税等	0	170	170
純利益	0	2,123	2,123

▽ 説明

《収入》

▼ 利用料金: 農試公園屋内広場アリーナでの自主事業(のうしサッカー学校等)開催回数の増加に伴い、一般利用者の利用可能枠が減少した結果、計画を下回った。

▼ 自主事業: 平成29年度より通年事業(のうしサッカー学校)の新規開催、トンカチキットの新商品販売、農試公園の自然素材を活用した各種売店商品の発売開始等の取り組みにより、計画に対して増収となった。

《支出》

▼ 指定管理業務: 維持管理作業に要する消耗品・備品購入費、作業機械の老朽化に伴う整備部品購入、修繕費、賃借料の支出が多くなったものの、計画を下回った。

▼ 自主事業: イベント・講習会等を多数開催した結果、掛かる経費も計画より増加した。

平成29年度は、自主事業の収入増、光熱水費の節約等により、計画に対し約2,300千円の収支のプラスとなった。

しかし、支出については、各種自主事業(イベント・講習会、売店商品、トンカチキット等)の準備に材料費・人件費が多く掛かっており、今後は各事業の実施内容や販売状況を検証し、収支改善に努めたい。

A	B	C	D

・収支については適切な処理がされていた。

<確認項目> ※評価項目ではありません。

<p>▽ 安定経営能力の維持</p> <p>▼ 当団体の財務状況等は、平成29年度、若干の赤字決算になる見込みではあるが、運営安定化積立資産の留保金もあるため、安定経営能力に問題はない。</p>		<p>適</p>	<p>不適</p>
<p>▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応</p> <p>▼ 各条例の規定に則り、全て適切に対応した。</p> <p>▼ 情報公開請求はなかった。</p> <p>▼ オンブズマンの現地調査</p> <p>5/18に屋内広場アリーナ利用者より札幌市西区土木センターに、受付職員の接客に対するクレームが入った。5/19に札幌市西区土木センターにて、農試職員に対して事情聴取が行なわれ、さらに6/1に関係者(農試職員、屋内広場アリーナ利用者)に対して札幌市オンブズマンによる事情聴取が行われた。その後、農試公園に勤務する全職員に対して、本事案を情報共有するとともに接遇に関する再教育及び再発防止を図るよう指導した。</p> <p>▼ 公園使用者に対する告知として、暴力団活動や暴力団の資金源となる活動に公園を使用できない旨の文書を園内に掲示した。</p> <p>▼ 物品購入や業務の委託等に際して、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方としないよう徹底した。</p>		<p>適</p>	<p>不適</p>

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>【統括管理業務】 ・環境に配慮した公園管理として、これまでの継続実施により大きな成果を上げている植付リサイクルや節電等について、29年度もスタッフ全員で取り組み、一部目標値に届かない項目もあったが、おおむね良好なレベルを維持することができた。</p> <p>【労働関係法令遵守、雇用環境維持向上】 ・公園スタッフに対して、接遇や管理技術等の講習、技術指導、防災(緊急時)対応訓練等を適切に実施し、管理の質におけるレベルアップを図ることができた。</p> <p>【施設・設備等の管理運営】 ・農試公園及び発寒西陵公園の維持管理業務において、平成29年度は全般に天候に恵まれたが、荒天(大雨、強風、暴風雪等)となる日もあり、予定していた作業の変更も多々生じたが、作業はほぼ計画通りに実施できた。</p> <p>・有料施設の利用については、利用環境の改善・整備に努めた結果、良好な状態に保つことができ、順調に利用者数、利用者満足度を獲得することができた。</p> <p>【利用促進】 ・農試公園及び発寒西陵公園のホームページにて、園内のサクラの開花情報や紅葉の状況をはじめ、公園の四季の魅力ある風景について、タイムリーな情報発信に努めた。また、イベントや各種講習会の情報等を随時掲載し、広く参加者募集を図った。さらには、様々な利用者が情報を取得しやすい環境を提供できるようにウェブアクセシビリティを考慮し、HP掲載内容や見易さについて随時見直しを図った。</p> <p>・イベントについては、手作り工作、園芸に関する講習会のほか、スポーツに関する講習会を多数企画・開催した結果、多くの参加者を獲得できた。</p>	<p>・平成30年度の重点取組事項としては、広報(特にホームページの活用)に一層力を入れる。また、公園のスポーツ施設の活用を目的としたスポーツイベント・講習会の強化、園芸講習会開催によるみどりの普及啓発にも引き続き積極的に取り組む。特にのうし夏まつり・秋まつりについては、利用者に対し常に新たなサービスを提供できるように、新たな企画を検討する。</p> <p>・施設利用実績及び収入が減少した施設については、個別に利用者数・収入の増加に繋がる試みを立案・実施していく。また、これらの取組みを周知するため、ホームページを活用した情報発信など、広報の充実にも取り組んでいく。</p> <p>・公園施設は全体的に老朽化が進行しているため、園内各所の点検・補修等を適切に進めることで、利用者に安心して楽しめる環境を提供できるよう、継続的な維持管理を進めていく。</p> <p>・運動施設は計画に従って定期的な整備を行うことにより、利用者が快適に使用できる環境を整え、更なる利用者増へ繋げる。</p> <p>・西区(西区役所、西区八軒地域連合町内会、八軒まちづくりセンター等)、教育機関(八軒西小学校等)、各種協力機関(西区運動施設活用協議会等)、公園ボランティア等との一層の連携を図り、市民協働による公園管理の活性化、利用促進に努める。</p>
【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>アンケートによる利用者の満足度も高く、業務の達成水準、自主事業など良好に運営管理されていると評価します。</p>	<p>・継続的に改善に取り組み、利用者満足度の向上に努めてください。</p> <p>・施設の日常点検により不具合などを早期に改善して、利用者への快適な提供を行うようにしてください。</p> <p>・公園樹木の適切な管理をしてください。</p>